

- 問1 縮尺2万5千分の1の地形図上で、ある歴史的建造物を囲むお堀の内側の範囲を計測したところ、縦2cm、横4cmの長方形の面積に相当することがわかりました。このとき、お堀の内側の実際の面積は何平方キロメートルになりますか。（2024年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------------|----------------|--------------|------------------|
| 1. 2.25平方キロメートル | 2. 0.5平方キロメートル | 3. 1平方キロメートル | 4. 0.125平方キロメートル |
|-----------------|----------------|--------------|------------------|
- 問2 日本で見られるリアス海岸の分布やその特徴について述べた文として、正しいものはどれか。（2019年 佐賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 福井県の若狭湾周辺には、複雑な海岸線を利用した養殖業や天然の良港が発達している。 | 2. 京都府の天橋立に見られるように、砂が堆積して細かく突き出した砂州が発達している。 | 3. 有明海の沿岸には、潮の満ち引きによって現れる広大な干潟が形成されている。 | 4. 三陸海岸の北部は、一貫して複雑に入り組んだ入江が続くリアス海岸のみで構成されている。 |
|---|---|---|---|
- 問3 洪水や土砂災害などの自然災害が発生した際に、被害が及ぶと予想される区域や、避難場所・避難経路などの情報を住民に共有するために作成された地図の名称として、適切なものを選びなさい。（2018年 兵庫県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|------------|---------|--------|
| 1. 地形図 | 2. ハザードマップ | 3. 統計地図 | 4. 主題図 |
|--------|------------|---------|--------|
- 問4 世界の主要な河川と日本の河川を、河口からの距離と標高の関係で比較したとき、日本の河川の形状にはどのような特徴がありますか。最も適切な説明を選びなさい。（2020年 三重県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 大陸の河川に比べて河口までの距離が非常に短く、短い区間で一気に標高を下げるため、流れが急である。 | 2. 山地から海までの距離が非常に長いため、中流域から下流域にかけては標高がほとんど変化しない。 | 3. 標高の高い山脈が海岸線から遠く離れているため、河口付近まで傾斜がほとんどつかない。 | 4. ナイル川やアマゾン川のように、1000km以上の長い距離をかけて標高が緩やかに下降していく。 |
|---|--|--|---|
- 問5 中央高地に位置する都市の統計において、年間の降水量が1000mm程度と非常に少なくなる理由として、地形の観点から説明した文として正しいものはどれですか。（2016年 兵庫県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 平地が少なく地表面の温度が上がりにくい、上昇気流に伴う雨雲が発生しないため。 | 2. 周囲を高い山脈に囲まれており、海からの湿った空気が入り込みにくくなっているため。 | 3. 広大な盆地が広がっているため、海からの湿った風が届く前にすべて陸地で乾燥してしまうため。 | 4. 標高が高いために上昇気流が発生しにくく、雲が発達する前に風が吹き抜けてしまうため。 |
|---|---|---|--|
- 問6 ある地域の地形図において、等高線が密集している場所から、等高線の間隔が広がった緩やかな斜面へと変化する地点があります。その緩やかな斜面に、円の中に点が描かれた地図記号が多数確認できる場合、その地域の状況を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2022年 秋田県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 標高が低く平坦な土地であり、水分を多く必要とする米を生産する水田として利用されている。 | 2. 土地の傾斜が緩やかであり、モモやブドウなどの果樹を栽培する土地として利用されている。 | 3. 標高が高い山地であり、冷涼な気候を活かしてキャベツやレタスなどの高原野菜が栽培されている。 | 4. 土地の傾斜が急であるため、土砂災害を防ぐ目的でスギやヒノキなどの針葉樹が植えられている。 |
|--|---|--|---|
- 問7 日本列島の周辺には複数のプレートの境界があり、環太平洋造山帯に属しています。この地形的背景が日本の自然環境や災害に与えている影響について述べた文として、正しいものはどれですか。（2022年 岐阜県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 火山活動が全く見られない一方で、プレートの摩擦がないため地震の発生回数は世界的に見て非常に少ない。 | 2. プレートの沈み込みによって地殻が押し上げられるため、国土の約4分の3が山地や丘陵地となっている。 | 3. 古い造山運動によって形成されたため、石炭などの地下資源が豊富に埋蔵され、平坦な土地が多い。 | 4. 地殻変動がほぼ終息した安定した地塊であるため、河川の勾配は緩やかで水害のリスクが低い。 |
|--|---|--|--|
- 問8 日本の気候に大きな影響を与える季節風（モンスーン）について、夏と冬の風向きと吹き出し元の組み合わせとして正しいものはどれか、選びなさい。（2017年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 夏は太平洋側から南東の風が吹き、冬はユーラシア大陸側から北西の風が吹く。 | 2. 夏は太平洋側から北西の風が吹き、冬はユーラシア大陸側から南東の風が吹く。 | 3. 夏はユーラシア大陸側から北西の風が吹き、冬は太平洋側から南東の風が吹く。 | 4. 夏はユーラシア大陸側から南東の風が吹き、冬は太平洋側から北西の風が吹く。 |
|---|---|---|---|
- 問9 冬の季節風が日本海側で雪を降させた後、日本列島の山脈を越えて太平洋側に吹き下ろす際、太平洋側の気候にはどのような特徴が見られますか。（2021年 北海道公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|
| 1. フェーン現象によって、冬でも夏のような蒸し暑い気候になる | 2. 山脈で水分を失っているため、乾燥した晴天の日が多くなる | 3. 日本海で蓄えた水蒸気により、太平洋側でも積雪が多くなる | 4. 季節風がさえぎられるため、湿った空気がとどまり雨が多くなる |
|---------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|
- 問10 本州の中央部を南北に縦断するように広がる「フォッサマグナ」に関する説明として、最も適切なものはどれか。（2026年 北海道公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. ラテン語で「大きな溝」を意味し、日本列島を地質学的な構造によって東西に分ける境界となっている。 | 2. 激しい火山活動によって山頂部が陥没し、その中央に水が溜まることで形成された大きなくぼ地である。 | 3. 飛騨山脈、木曽山脈、赤石山脈の3つの山脈からなり、日本の屋根とも呼ばれる標高の高い山岳地帯である。 | 4. 九州地方の南部に分布する、過去の巨大噴火による火山灰などが厚く降り積もって形成された台地である。 |
|--|--|--|---|
- 問11 日本の地形や山地に関する次の説明について、空欄に当てはまる名称と数値の組み合わせとして適切なものを選択してください。「静岡県と山梨県の県境に位置する（名称）は、標高（数値）に達する日本で最も高い山である。」（2022年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------|--------------|----------------|---------------|
| 1. 富士山・3,776m | 2. 北岳・3,193m | 3. 奥穂高岳・3,190m | 4. 槍ヶ岳・3,180m |
|---------------|--------------|----------------|---------------|
- 問12 日本の福井県北部にある若狭湾周辺などの統計資料において、海岸線が非常に長く、岬と湾が複雑に入り組んでいる様子が示される地形を何と呼ぶか。（2019年 佐賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|-------|-------|----------|
| 1. 三角州 | 2. 砂州 | 3. 干潟 | 4. リアス海岸 |
|--------|-------|-------|----------|
- 問13 瀬戸内地方において、年間を通じて降水量が少なくなる理由を、地形と季節風の関係から説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2020年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 周囲に高い山地が存在しないため、湿った空気が上昇して雲を作る仕組みが働かないため。 | 2. 北の中国山地と南の四国山地が、夏と冬それぞれの季節風が運んでくる湿った空気を遮るため。 | 3. 赤道付近から北上してくる暖流の影響により、雲が発生しにくい安定した高気圧に常に覆われるため。 | 4. 大陸から吹き付ける乾燥した季節風の影響のみを一年中受け続け、海からの空気が入り込まないため。 |
|--|--|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 0.5平方キロメートル	2万5千分の1の地形図では、地図上の1cmが実寸で250m（0.25km）となります。この長方形の実際の寸法は、縦が250m×2＝500m（0.5km）、横が250m×4＝1,000m（1km）です。これらを掛け合わせることで、0.5km×1km＝0.5平方キロメートルという面積が算出されます。また、地図上の面積が8平方センチメートルであることから、1平方センチメートルあたりの面積である0.0625平方キロメートルを8倍して計算することも可能です。
問2	答え 1 福井県の若狭湾周辺には、複雑な海岸線を利用した養殖業や天然の良港が発達している。	リアス海岸は、入江が深く波が穏やかであるという特性から、古くから漁港（避難港）や養殖場として利用されてきました。若狭湾や志摩半島、三陸海岸南部などがその代表です。一方、三陸海岸の北部は海岸段丘が発達した直線的な地形となっており、すべてがリアス海岸であるわけではありません。
問3	答え 2 ハザードマップ	自然災害による被害想定区域や避難施設を記した地図はハザードマップ（被害予測地図）と呼ばれます。これは特定の目的に応じて作成される「主題図」の一種であり、住民が事前に地域の危険性を把握し、迅速に避難できるようにすることを目的としています。等高線などを用いて土地の様子を網羅的に表した地形図とは、その目的が異なります。
問4	答え 1 大陸の河川に比べて河口までの距離が非常に短く、短い区間で一気に標高を下げるため、流れが急である。	日本の国土は中央部に険しい山地が連なり、海岸線までの平野部が狭いため、河川は「距離が短い」かつ「傾斜が急」という特徴を持ちます。このため、日本の河川は海外の河川と比較して「急流」となりやすく、かつて明治時代に日本を訪れたオランダ人技師デ・レーケが、日本の川を見て「これは川ではなく滝だ」と驚いたという逸話も残っています。
問5	答え 2 周囲を高い山脈に囲まれており、海からの湿った空気が入り込みにくくなっているため。	中央高地は、飛騨・木曽・赤石山脈といった高い山々に囲まれています。海から吹いてくる湿った風は、これらの山を越える際に斜面で雨を降らせてしまうため、山を越えて盆地側へ吹き降りる際には乾燥した空気となります。この地形的要因により、内陸の盆地部では年間を通じて降水量が少なくなります。
問6	答え 2 土地の傾斜が緩やかであり、モモやブドウなどの果樹を栽培する土地として利用されている。	地形図上で等高線の間隔が広いことは、その地点の傾斜が緩やかであることを意味します。また、円の中に点がある記号は果樹園を表しています。盆地の縁や山の麓にある緩やかな斜面は水はけが良いため、古くから果樹栽培に利用されることが多く、日本の地形図読解における代表的な土地利用のパターンです。
問7	答え 2 プレートの沈み込みによって地殻が押し上げられるため、国土の約4分の3が山地や丘陵地となっている。	環太平洋造山帯に位置する日本列島は、複数のプレートが激しくぶつかり合う場所にあります。このプレート運動による圧力で地層が押し曲げられたり、隆起したりすることで、険しい山々が形成されました。その結果、日本の国土の大部分は山地や丘陵地で占められることになり、平地が少なく、河川の勾配が急であるといった日本特有の地形的特徴を生み出しています。
問8	答え 1 夏は太平洋側から南東の風が吹き、冬はユーラシア大陸側から北西の風が吹く。	日本列島は、ユーラシア大陸と太平洋の間に位置しているため、季節によって吹く方向が変わる季節風の影響を強く受ける。夏は海洋（太平洋）が大陸よりも温度が上がりやすく高気圧となるため、湿った空気を伴う南東の風が吹く。対して冬は、冷え込みが激しいユーラシア大陸側が乾燥した高気圧となるため、冷たく乾いた北西の風が日本に向かって吹き出す。
問9	答え 2 山脈で水分を失っているため、乾燥した晴天の日が多くなる	日本海で水蒸気を蓄えた季節風は、日本海側の山脈にぶつかって雪を降らせることで水分を放出します。そのため、山脈を越えて太平洋側に吹き下ろす風は非常に乾いた状態になり、冬の太平洋側では乾燥した晴天が続く原因となります。
問10	答え 1 ラテン語で「大きな溝」を意味し、日本列島を地質学的な構造によって東西に分ける境界となっている。	フォッサマグナは、古い地層が深く沈み込んだ場所に新しい地層が厚く堆積してできた地帯です。西端の境界線は糸魚川・静岡構造線と呼ばれ、この線を境に日本の地質構造が大きく変わります。選択肢にある火山灰の台地はシラス台地、3つの山脈は日本アルプスの説明です。
問11	答え 1 富士山・3,776m	日本最高峰は富士山であり、その高さは3,776mです。富士山は成層火山としての美しい円錐形の形状を持ち、2013年には世界文化遺産にも登録されました。選択肢にある北岳（南アルプス）、奥穂高岳（穂高岳）、槍ヶ岳（北アルプス）はいずれも日本を代表する高山ですが、標高は3,000m級であり、富士山が突出して高いことがわかります。
問12	答え 4 リアス海岸	起伏の多い山地が海に沈んだり、海面が上昇したりすることによって、谷の部分に海水が入り込んで形成される地形です。この地形は海岸線が非常に長くなるのが特徴で、福井県の若狭湾のほか、岩手県の三陸海岸南部、三重県の志摩半島などが代表例として挙げられます。
問13	答え 2 北の中国山地と南の四国山地が、夏と冬それぞれの季節風が運んでくる湿った空気を遮るため。	日本の気候は季節風の影響を強く受けますが、瀬戸内地方は二つの山地に挟まれた地形をしています。冬の北西の季節風は中国山地で、夏の南東の季節風は四国山地でそれぞれ水分を落としてしまうため、瀬戸内側には乾燥した空気が流れ込みます。このメカニズムにより、年間を通じて降水量が抑えられています。